

# タイラギの生息状況について（55点調査結果）

平成28年10月31日

佐賀県有明水産振興センター

## 1. 目的

この調査は毎年1回実施し、タイラギの生息状況を広域的に把握するものである。

## 2. 調査年月日

平成28年10月11～12、14、20～21、26日の6日間。

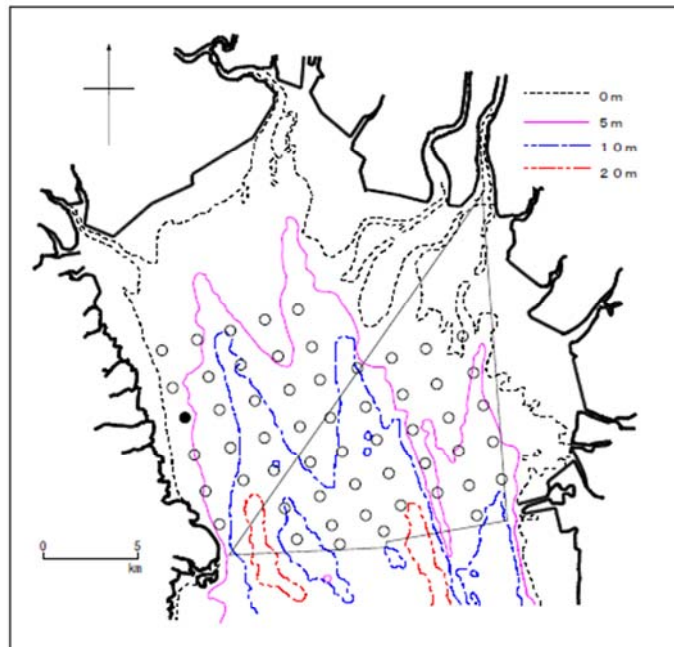
## 3. 調査方法

- ① 潜水器船で、1隻1日あたり5地点ずつ、合計55地点を調査した。
- ② 各調査地点において、100mのロープを潮流方向に張り、ロープ沿いの幅1mの範囲内にみられた生物を採取した。
- ③ 採取した生物は、水産振興センターに持ち帰ったのち、殻長、重量等を測定した。

## 4. 調査結果

### ① タイラギ成員の生息状況

- ・ 下図に示したとおり、成員は55地点中1地点で、1個体採取された。
- ・ なお、昨年度の調査では、成員は55地点中5地点で、100m<sup>2</sup>当たり1～10個が採捕された。



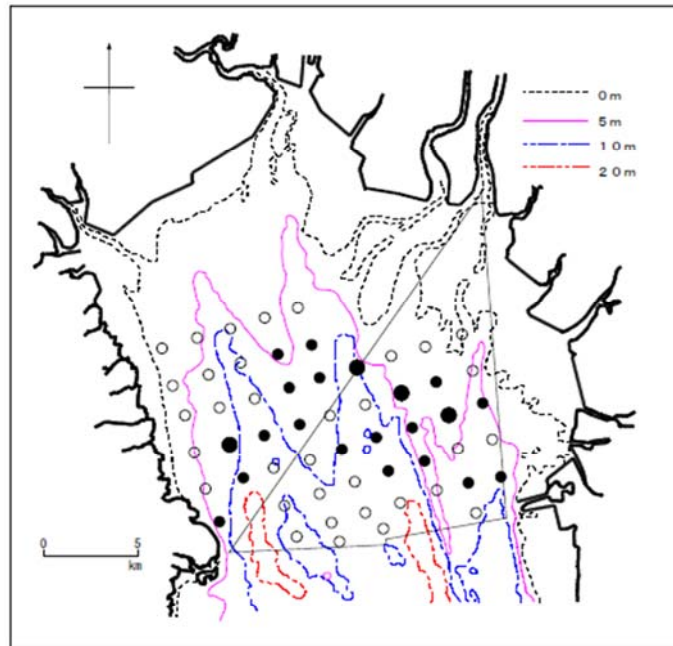
調査日：平成28年10月11～12、14、20～21、26日

● : ≥100個体/100m<sup>2</sup>    ● : <100個体/100m<sup>2</sup>  
● : <50個体/100m<sup>2</sup>    ● : <10個体/100m<sup>2</sup>  
○ : =0

タイラギ成員生息密度（28年度55点調査）

## ②タイラギ稚貝の生息状況

・ 下図に示したとおり、稚貝は55地点中21地点で確認された。100m<sup>2</sup>当たりの採捕数は最高で36個であった。平均殻長は、67.7mm (35.6~109.3mm) であった。



調査日：平成28年10月11～12, 14, 20～21, 26日

● :  $\geq 100$  個体/100m<sup>2</sup>   ● :  $< 100$  個体/100m<sup>2</sup>  
● :  $< 50$  個体/100m<sup>2</sup>   ● :  $< 10$  個体/100m<sup>2</sup>  
○ : = 0

タイラギ稚貝生息密度 (28年度55点調査)